

# あかぎ通信 No.5

&lt;HP掲載用&gt;

## 第2回あかぎ会議（12月20日）を開催しました

令和3年12月20日に前橋市赤城少年自然の家において、「第2回あかぎ会議」を開催しました。当日は地元住民の方を中心に27名の方にご参加いただきました。

### 第2回あかぎ会議の概要

日時：12月20日 12:30～16:00  
場所：前橋市赤城少年自然の家  
参加者：27名

- 1 オリエンテーション
- 2 基本構想（検討案）の説明
  - ・スノーピーク地方創生コンサルティングが考えた検討案について意見交換
- 3 ワークショップ
  - ・赤城公園における「滞在プラン」の検討



### 会議の様子



### 会議の内容

- 1 第1回会議や個別訪問、公園利用者からの聞き取り調査等を踏まえ、スノーピーク地方創生コンサルティングから①**基本構想（検討案）の考え方**、②**現時点での検討状況について説明し、参加者と意見交換**を行いました。
- 2 4グループに分かれ、ワークショップを実施しました。ワークショップでは、グループ毎にターゲットとする公園利用者を設定し、**赤城公園における「滞在プラン（2泊3日以上）」**について**アイデア**を出し合い発表しました。
- 3 **雪上でのテントサウナ体験**を通じて、**新たなアクティビティの導入の可能性**について**意見交換**を行いました。

# 【会議概要】 基本構想（検討案）の説明

## 1. 基本構想（検討案）の考え方、検討状況



あかぎ会議や個別訪問、WEBアンケート調査、公園利用者からのヒアリング調査等の内容を踏まえ、**10年後の赤城公園の“めざす姿”**を取りまとめた基本構想を策定します。

### ○基礎情報（地元、利用者等のニーズ把握）



あかぎ会議



ワークショップ



WEBアンケート調査



公園利用者からのヒアリング調査

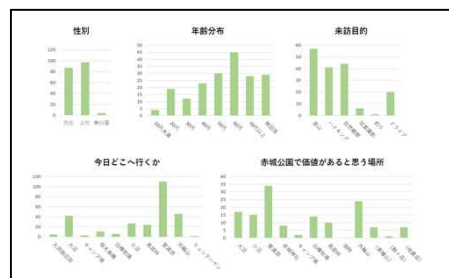
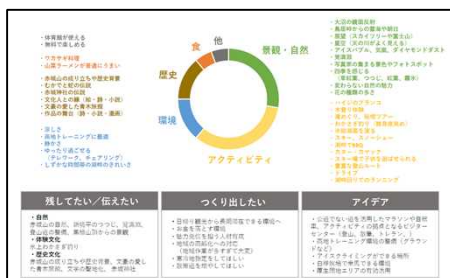


各種ニーズの整理、反映



現在、赤城公園の課題やその対応策、今後検討していくべき項目の整理を進めています。

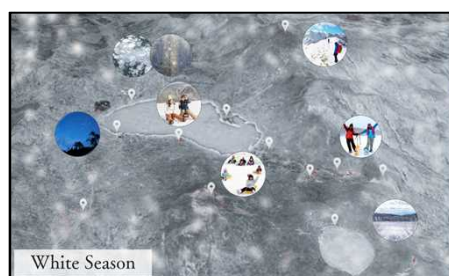
### 【参考】得られた意見の集約



### 【参考】赤城公園の魅力の整理



魅力スポット (Green Season)



魅力スポット (White Season)



これまでに得られた情報や分析に基づき、スノーピーク地方創生コンサルティングが考えた検討案について説明がありました。

2.~3. 構想の方向性 | 課題と対策プラン

| 課題   | 対策  | 検討方針   |
|--|---|--|
| <p><b>情報発信と集客導線の不足</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビジターセンターが情報発信・交流の場としてあまり機能していない</li> <li>地域施設・体験をつなぐ機能を持つ拠点不在</li> <li>目的阿士が流動しにくい環境</li> </ul> <p><b>滞在への訴求力が少ない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用以外の休憩滞在できる施設がほとんどない</li> <li>通過人口に対して宿泊機能が少ない</li> <li>エリアでの過ごし方あまり提示できておらず、訴求できていない</li> </ul> <p><b>地域消費に繋がらない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然を見るだけで完結してしまっている</li> <li>明確なターゲットのない集客に向けてうまく訴求できていない</li> </ul> | <p><b>集客構造の整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>交流拠点を整備し、エリア全体に送客効果を生み出す情報発信を行う</li> <li>休憩場所やカフェのような滞在機能を強化し、滞在に結びつける</li> <li>宿泊滞在を促す機能を強化し、滞在時間を延長して地域消費を繋げる</li> <li>イベント企画を土曜・日曜整備からも短期集客のかたちを検討する</li> </ul> <p><b>周遊滞在方法の開発</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現状あるコンテンツ同士を結び付けながら、長時間の滞在方法を検討する</li> <li>新たな顧客層を取り込むため、必要に応じて新たなコンテンツを取り込む</li> <li>ターゲットを明確化し、より訴求力を高める</li> <li>地域内消費に繋げる仕組みを検討する</li> </ul> | <p><b>ハード整備検討</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ビジターセンターの交流拠点としての再整備検討</li> <li>キャンプ場などの宿泊滞在拠点の整備を検討</li> <li>周遊に対応するインフラの整備</li> </ul> <p><b>ソフト整備検討</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>滞在提案型商品開発</li> <li>活性化に向けた企画検討</li> <li>民間活力との連携スキーム整備</li> <li>前橋市スマートシティ構想との連動、情報連携</li> </ul> |

株式会社スノーピーク地方創生コンサルティング 13

## 現状の課題と対策プラン

過ごし方イメージ

ベルソナ①

構成 家族（夫婦2名・子供2名）  
 年齢 夫婦：30代後半、子供：小学生  
 居住地 4名県内在住  
 日程 1泊2日  
 季節 秋  
 嗜好 家族や子供と過ごすことを重要視しており、安心して滞在できる場所を求めている。色々なことを子供に体験させてあげたい。  
 目標 家族で全国を巡る。

1日目  
 13:00 チェックイン、設営開始  
 15:00~17:00 湖畔沿いをお散歩（青木旅館→大洞→赤城神社→戻る）  
 19:00 食事後焚火と星空鑑賞  
 21:00 就寝

2日目  
 7:00 起床・朝食  
 8:30~10:00 ガイドツアー～チェアリング  
 12:00 チェックアウト～お風呂～帰宅

## 過ごし方のイメージ

2. 構想の方向性 | ソフト整備検討 活性化に向けた企画検討

snow peak

パートナーコラボレーション。地域事業者および地元プレイヤーを巻き込み、公共性の高い地域創造を推進していきます

民間事業者  
各分野で活躍する  
プレイヤー

地域事業者  
地元プレイヤー  
etc

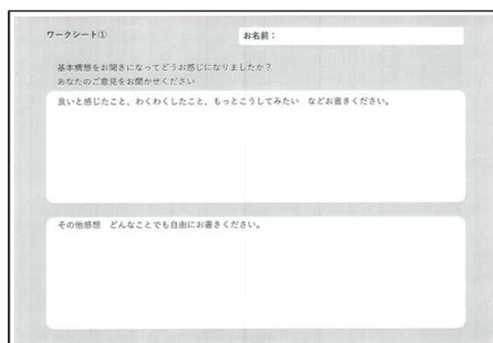
クリエイティビティ・アクティビティの相乗効果が赤城山の潜在的な可能性を最大化していきます

株式会社スノーピーク地方創生コンサルティング 34

## 基本構想の方向性

## 2. 主な意見

基本構想（検討案）に対して、次の意見や感想がありました。



ワークシート①

お名前： \_\_\_\_\_

基本構想をお聞きになってどう感じになりましたか？  
あなたのご意見をお聞かせください。

良いと感じたこと、わくわくしたこと、もっとこうしてみたい などお書きください。

その他感想 どんなことでも自由にお書きください。



ワークシートに基本構想（検討案）に対する意見を記載していただき、参加者全員で共有しました。

### ○ **良いと感じたこと、わくわくしたこと、こうしてみたいということ**

- ・ 赤城山をどういう場所にしていきたいか、どういう場所にするべきかというイメージが湧いてきた。
- ・ 赤城の自然は、山、湖、花など色々な要素が揃っていると思うので、色々な可能性があると思う。
- ・ 滞在箇所を1箇所まとめるのではなく、大沼や小沼を回遊させるなどの長期滞在コンテンツを作ることが大切。観光客の滞在時間を延ばす工夫、プラン等を作ることが必要。
- ・ 滞在場所を建物の中にするのではなく、自然の中でそのような場所が出来たら良いと思う。
- ・ 体験に対するメニューが少ないのは理解でき、シーズン通しての体験メニューを増やせたら良いと思う。
- ・ ビジターセンターが観光の拠点、情報発信の中心、ランドマークになることが第一歩だと思う。
- ・ 公園内施設等の活用の検討が始まったことは、赤城山山頂エリアの活性化につながると思う。
- ・ 宿泊者を増やし、滞在時間を長くするためのヒントがあった。

### ○ **その他の感想、自由意見**

- ・ キャンプ場を足がかりにお客様が自ら自然の中で遊びを見つけ出す形がつけられたらいいなと思う。
- ・ イベントを実施するにしても赤城の良さに絡めたイベントが出来たら良い。
- ・ 資源は豊富だが、それを商品として活かすための人材が不足している。民間企業の参加が必要だと感じる。
- ・ 気軽にゆっくり出来ない場所になってしまわないように注意が必要。
- ・ 自然保護と開発、整備のバランスが大切。
- ・ みんなで協力して赤城山の10年後を作っていきたい。

# 【会議概要】 ワークショップ（赤城公園における「滞在プラン」の検討）



グループ毎にターゲットとする公園利用者（ペルソナ）を設定し、赤城公園における「滞在プラン」の検討を行いました。

## ■ 検討内容の一例

ペルソナ：20代カップル 季節：冬 滞在期間：2泊3日

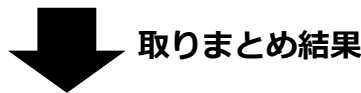
チームで考えてみたいペルソナを選び、その方たちにどこでどんな体験をしてもらいたいと考えてみましょう。

ペルソナ：20代・カップル  
冬・2泊3日

こんな体験をしてもらいたい！

- スノーシュー（動物観察） …… 菅沼湖
- わがまぎ釣り …… 大沼
- ソリ・スキー・雪合戦 …… 日本小森スキー場
- 雪山登山 …… 地蔵岳・長七郎
- 湖の上でコーヒー体験 …… 大沼
- 鳥居峠 パンライズ体験 …… 鳥居峠
- 雪だるま作り ……

Handwritten notes: 朝の散歩、10分・コーヒー・たまご、昼ごはん、わがまぎ、夜ごはん、雪だるま、パンライズ、それはどこで？どんな場所？



取りまとめ結果

## ■ 完成したツアー内容【赤城山天空の“ときめく”グランピングキャンプ】

チームで考えてみたいペルソナを選び、その方たちにどこでどんな体験をしてもらいたいと考えてみましょう。

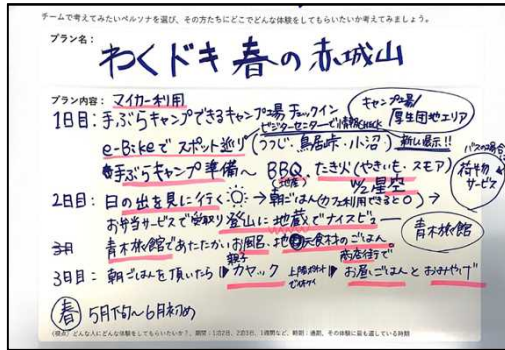
プラン名：2泊3日 首都圏出発 赤城山 天空の グランピングキャンプ

プラン内容：

|                                       |                                    |   |                                |  |                                    |
|---------------------------------------|------------------------------------|---|--------------------------------|--|------------------------------------|
| 1日目<br>首都圏<br>出発                      | 赤城山<br>到着<br>赤城神社で<br>湯を飲む         | おひるごはん<br>ヒュンテハヤシ<br>プラン                  | ソリで<br>雪あそび<br>(カズ(雪)体験)       | グランピング<br>キャンプ到着<br>テントオカマで<br>あったまろう! | よるごはん<br>ワイン<br>生ハム<br>チーズ<br>星空観察 |
| 2日目<br>6:00<br>パンライズ<br>VIP(鳥居<br>峠)  | 7:00<br>わがまぎ釣り<br>朝ごはん<br>おにぎり弁当   | おひるごはん<br>釣ったわがまぎを<br>その場で食べる<br>(補給品は別途) | 午後<br>スノーシュー<br>体験ツアー<br>(菅沼湖) | グランピング<br>キャンプで<br>休む                  | よるごはん<br>鹿肉バー                      |
| 3日目<br>6:00<br>ダイヤモンド<br>ダストを<br>吸おう! | グランピング<br>キャンプで<br>パン・コーヒー<br>朝ごはん | 雪山VIP<br>地蔵岳<br>お土産おかわり                   | おひるごはん<br>なべわり<br>ラーメン         | 帰路へ                                    | お別れ…<br>天候<br>のときは…<br>土をぶき<br>体験  |

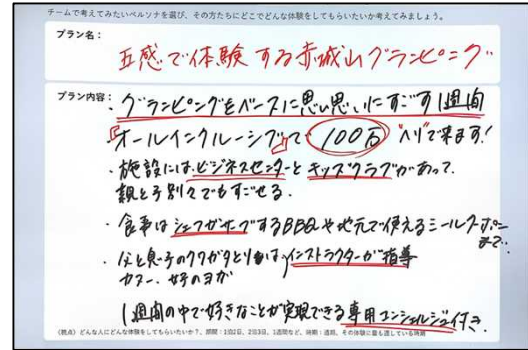
(視点) どんな人にどんな体験をしてもらいたい？、期間：1泊2日、2泊3日、1週間など、時期：連日、その体験に最も適している時期

## ■他グループのツアー内容紹介



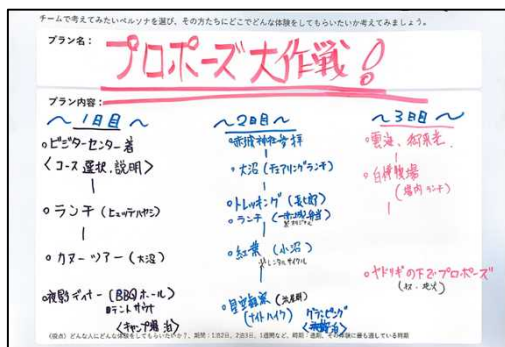
ペレソナ：40代夫婦、小学生2名 季節：春

### 【わくドキ春の赤城山】



ペレソナ：40代夫婦、小学生2名 季節：夏

### 【五感で体験する赤城山グランピング】



ペレソナ：20代カップル 季節：秋

### 【プロポーズ大作戦!】

ワークショップでは、赤城公園の魅力を活かした、非常に多くのアイデア・意見が出て来ました。これらの中に、**基本構想を作り上げる上での貴重なヒントが多数ありましたので、盛り込んでいきたい**と思います。

## 【その他】 雪上でのテントサウナ体験ほか

休憩時間を利用して『雪上テントサウナ』体験会を開催しました。新たなアクティビティの導入の可能性について意見交換を行いました。



## 今後のスケジュール

※事業の進捗状況によって変更になる可能性があります

令和4年2月上旬

基本構想（素案）の提示、素案についての意見交換

令和4年3月下旬

基本構想 及び 令和4年度事業の説明、意見交換

発行・問合せ先

群馬県環境森林部自然環境課

電話：027-226-2876 メール：shizen-koen@pref.gunma.lg.jp